

◆事例 11： 事業開発のための情報編集 3つの視座（開講記念）

・業種： 知識サービス業／編集工学研究所

A.課題： ビジネスに必要な情報編集力を養成するコースウェア「EditBiz」をリリースしますが、その開講記念として、EditBizの一部を特別にワークショップとしてしつらえ、実際に創造的なアイデアやヒット商品・新事業を生み出した情報編集の技法を講演していただきたい。

B.提案： 企業研修の多くが一度限りであったり、階層別研修を単発で行うのみで、そのあとに学んだスキルが使われていないケースが多々見受けられます。組織がサステナビリティをもって、成長し続けるためには、①継続して学習しつづけること、②学びが継承されていくこと、③組織に学習の共通言語ができていくことが重要です。それにフィットする開講記念講座をご用意します。

C.結果： 多業種、異業種の情報編集のレベルの高い方たちが集まる中で、ワークショップ形式で、実際に情報編集から、ヒット商品、新事業を生み出してきた秘訣をお伝えした。その後の演習で、自分のビジネスや人生にどう活かしていけるのかについての迅速な反応があり、「EditBiz」のハイブリッド・プログラムの橋渡しができた。